

(1) 講座・研修事業

事業名	教職員さんかく講座							
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催)滋賀県教育委員会					
目的	21世紀に生きる子どもたちが性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、伸びやかに、多様な生き方ができるよう、また、根拠のない性別による役割分担意識を払拭し、真に男女共同参画社会を築けるよう、子どもたちを取り巻く諸問題についての理解を深め、学校の役割を再認識し、これからの教育活動に資することを目的とし開催する。							
対象者	教職員、関係機関職員、県民の方どなたでも							
日時	日時 令和3年 8月6日(金) 13:30~16:30							
内容	テーマ ちがいを認め合える社会に~「みんなちがってみんないい」を感じられる場所づくり~							
	講師 高崎 恵 さん 講師所属等 オフィス・ピュア ワークショップデザイナー 男女共同参画政策アドバイザー 『男女共同参画社会づくり副読本の活用について』大津市立膳所小学校長の矢倉晴子さんに学校での実践事例について紹介いただいた。 講演は、子どもへの声かけがどのように子どもに伝わっているのか、また、立場の違いによる認識のギャップに気付くことのできるワークショップを行うとともに、男女共同参画の視点を持ち、「ちがい」を認め合うためのコミュニケーションの方法を実践を交えながら学んだ。							
場所	滋賀県立男女共同参画センター 大ホール							
参加者数	女性	18人	男性	6人	その他	0人	計	24人
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・思考の外在化、確認行動と指示の最適化・アサーティブなコミュニケーションなど、すぐにでも実行したいと思える内容をたくさん教えていただきました。 ・心のこもった講義を本当にありがとうございました。未来を担う子どもたちですが、まずは今を丸ごと感じてキラキラ輝いて生きている大切な存在、一人ひとり大好きだよっていうことを伝えていく学校ライフにしたと新たなやる気をいただきました。大人の世界の方が難しかったりするけれど(笑)自分自身からアサーティブなコミュニケーションをもってこうという勇気をいただきました。ありがとうございました。 ・自分が今まで、いかに周囲と同じように目立たないように生きてきたのか生きようとしてきたのかを痛感しました。自分の心の中に同調圧力をかける自分自身がいてブレーキをかけているんだと気づきました。なかなか難しいけど小さな勇気をもって行動できる人間になりたいです。 ・この輪が波のように少しずつでも広がればいいなと思います。 ・自分事としてとらえられないという問題点は強く感じており、こういった研修により柔軟に考える力をつけられたらよいなと思う。 ・子ども目線や子ども感覚を体験でき、忘れていた部分を実感できました。 ・発表することに苦手意識を持っていましたが、受け入れてもらえる講義で自分の意見を話しやすかったです。 							



2学期から
すぐに使える
ワークショップ

ちがいを認め合い
伸ばし合うことのできる
集団づくりのために

どの職種でも実施できます！
教職員以外の方もぜひご参加ください！

ちがいを認め合える社会に
~「みんなちがってみんないい」を感じられる場所づくり~

令和3年8月6日(金)
13:30~16:30 (13:00~受付)
滋賀県立男女共同参画センター「G-NETしが」
大ホール

参加費 無料
対象者 教職員、関係機関職員、一般市民の方どなたでも
定員 7月26日(金) 50名
締切 7月26日(金)
申込方法 申込シート、電話
(詳細はチラシをご覧ください)

講師 高崎 恵さん
(オフィス・ピュア
ワークショップデザイナー、
男女共同参画政策アドバイザー)

主催：滋賀県、滋賀県教育委員会

申込・詳細は裏面をご覧ください



(1) 講座・研修事業

事業名	しがパパママスクール①							
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -					
目的	これから共に歩いていこうとする共働きの夫婦等を対象とした仕事と家庭の両立のための講座を開催する。							
対象者	家事・育児中または家事・育児について学びたい方とその家族							
日時	撮影日	令和3年 8月21日(土)	YouTube配信期間	8月28日(土)~9月11日(土)				
内容	講師	和 田 憲 明 さん						
	講師所属等	マジックパパ						
		<ul style="list-style-type: none"> ・「マジック教室とおそうじあそび」 子どもが実践できる簡単マジックや身近にあるものを使っておそうじ道具を作り、それを使って遊びながら実践できるそうじについて紹介いただいた。 ・「ご機嫌な家族であるために家事シェアのコツ」 ご自身の経験を踏まえながら、家族みんなが笑顔でいられるように家事シェアについてお話いただいた。 ・ライブ配信ではなく、オンデマンド配信のため、本来会場であった米原市男女共同参画センターの紹介動画も配信することができた。 						
場所	YouTubeによるオンデマンド配信							
参加者数	女性	一人	男性	一人	その他	一人	計	69人



2021 しがパパママスクール
参加者募集
各講座は無料でご参加いただけます
もっと愛しているパパママになろう
米原開催 8.21
近江八幡開催 10.30
高島開催 10.23



しがパパママスクール各講座のご紹介

No.	日時	会場	定員	講師
1	8月21日(土) 13:00~16:30	滋賀県立男女共同参画センター 米原市男女共同参画センター	15名	和野のりあきさん (マジックパパ)
2	10月30日(土) 13:30~16:30	滋賀県立男女共同参画センター 近江八幡市男女共同参画センター	10名	和野のりあきさん (マジックパパ)
3	10月23日(土) 13:30~16:30	滋賀県立男女共同参画センター 高島市男女共同参画センター	10名	和野のりあきさん (マジックパパ)
4	11月14日(土) 13:30~16:30	滋賀県立男女共同参画センター 近江八幡市男女共同参画センター	20名	和野のりあきさん (マジックパパ)
5	11月14日(土) 13:30~16:30	滋賀県立男女共同参画センター 高島市男女共同参画センター	10名	和野のりあきさん (マジックパパ)

参加申し込み
電話でのお申し込み
0748-37-3751
E-mailでのお申し込み
shiga-net@net.shiga.jp



しがパパママスクール2021
第1回講座
「ご機嫌な家族であるために
家事シェアのコツ」
講師 マジックパパ代表 和田のりあきさん
パート1



しがパパママスクール2021
第1回講座
「マジック教室と
おそうじあそび」
講師 マジックパパ代表 和田のりあきさん
パート2

(1) 講座・研修事業

事業名	しがパパママスクール②							
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -					
目的	これから共に歩いていこうとする共働きの夫婦等を対象とした仕事と家庭の両立のための講座を開催する。							
対象者	家事・育児中または家事・育児について学びたい方とその家族							
日時	日時 令和3年10月23日(土)							
内容	テーマ 「パパの育児参画が子どもの力を伸ばす ～子どもが喜ぶ親子遊び～」							
	講師 ファザーリング・ジャパン滋賀 宮本 一幸さん 井上 伸一さん							
<p>導入として、家庭の中でのNGワードNo.1「手伝う」を紹介され、家事育児に夫婦で取り組むことの大切さについてお話いただいた。絵本の読み聞かせをすることのメリットやパパならではの絵本の選び方、子どもが喜ぶ読み聞かせのポイントを押さえながら、参加のパパが一人ずつ実践された。参加の子どもたちが読み聞かせをしている初めて会うパパにも近づき、本の世界を楽しんでいる姿に読み聞かせの大切さを感じた。体全体を使っての遊びやバルーンアートもお教えいただき、ママの言葉に耳を傾けることの大切や父親の子育てが子どもの成長を促すことにつながっていることについて親子遊びを通して学ぶ機会となった。</p>								
場所	高島市働く女性の家							
参加者数	女性	8人	男性	6人	その他	0人	計	14人
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しく参加することができました。いろんな遊びも教えていただき、楽しめました。家でも一緒にやってみたいと思います。夫婦で子育てを楽しんでいけたらと思います。 ・はじめの家事を手伝っていますかという“手伝う”という言葉にあとから聞いてそうだと思った。話だけでなく、遊びもありとてもたのしかったです。 ・まだ妊娠初期の段階で考えた事も無かったのですが、大体女一人で育児をするという偏見が昔からあり、父親の育児参画が大きな影響になると初めて知りました。 ・仕事と家事で分担しているが、家事を出来るよう少しずつやっていきたい。 ・ファザーリングという言葉、活動を始めて知りました。素敵な活動だと感じました。子どもとの遊びに活用していきたいです。子どもと一緒に楽しめるセミナーで楽しめました。 							



(1) 講座・研修事業

事業名	しがパパママスクール③				
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -		
目的	これから共に歩いていこうとする共働きの夫婦等を対象とした仕事と家庭の両立のための講座を開催する。				
対象者	家事・育児中または家事・育児について学びたい方とその家族				
日時	日時 令和3年10月30日(土)				
内容	テーマ 「パティシエから学ぶ!パパと子で楽しむ手作りスイーツ教室」				
	講師 パティスリー・ル・クレーヴ 川原崎 義裕 さん メニュー 「ハッピー・ハロウィン!親子でオリジナルパンプキンパフェ」 ・ココアサブレ・かぼちゃプリン・かぼちゃクリーム・キャラメルポップコーンを作り、パフェを組み立てる。市販されているカボチャスープを利用したり、レンジを使って簡単にまた子どもと一緒に楽しく作れるように考えたメニューをご準備いただき、一つひとつの工程で模範を見せながらポイントを説明聞いて実践できたため、子どもたちも一緒に楽しんでパフェ作りができた。				
場所	滋賀県立男女共同参画センター 調理室 多目的スペース				
参加者数	女性	15人	男性	15人	その他 0人 計 30人
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・難易度が低くとても取り組みやすかったです。 ・また開催してほしいです。 ・土・日は積極的にキッチンに立ちます。 ・おいしいスイーツができてよかったです。楽しくつくれてよかった。時間があればつくってみたいです。 「今後家庭での男女共同参画を進めていくために必要なこと」 ・お互いの立場において楽しい面・苦しい面を共感していくこと ・「～でなければならぬ」等の発想をなくしていく必要がある。 ・参加する意識 ・政治家に女性が増え、男が上、女が下という風潮をなくしていくべき。そもそも家事は女の人がするという感覚がある人に、ありえないという声をかけていくべき。1人ひとりの問題 ・思いやりの行動 ・意識の改革 ・男親も家事をどんどんしていく 				



(1) 講座・研修事業

事業名	しがパパママスクール④			
事業形態	(主催) 滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -	
目的	これから共に歩いていこうとする共働きの夫婦等を対象とした仕事と家庭の両立のための講座を開催する。			
対象者	家事・育児中または家事・育児について学びたい方とその家族			
日時	日時 令和3年 11月6日(土)			
内容	テーマ 「子どもが夢中になるワイルドあそび～パパの身体は遊園地♪～」			
	講師 和田 憲明 さん 講師所属等 マジックパパ 絵本の読み聞かせについて、実演を通して絵本の特徴や絵本が子どもの成長にどのように関連していくのかについて理解することができた。また体中を使った遊びが、親子の楽しい時間を過ごしながら子どもの成長を促すことにつながるについて学ぶ機会となった。 ・絵本の読み聞かせ ・体を使った遊び ・タオルを使った遊び ・新聞紙を使った遊び			
場所	草津市立男女共同参画センター			
参加者数	女性 11人	男性 13人	その他 0人	計 24人
参加者の感想	<p>「今後家庭での男女共同参画を進めていくために必要だと思うこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残業をなくしたり、休みをとりやすくするために、各企業や公務員職場での大幅増員。 ・時間(仕事をしている人は残業を少なくし、休みを取りやすい等) ・父親の更なる育児への参画 ・政治家に女の人がふえること ・労働時間の短縮 ・育児支援の充実 			



(1) 講座・研修事業

事業名	しがパパママスクール⑤			
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -	
目的	これから共に歩いていこうとする共働きの夫婦等を対象とした仕事と家庭の両立のための講座を開催する。			
対象者	家事・育児中または家事・育児について学びたい方とその家族			
日時	日時 令和3年11月14日(日)			
内容	テーマ 「簡単!おいしい!楽しい!!子どもも喜ぶ パパの料理入門『おとう飯』」			
	講師 管理栄養士 長瀬 裕子 さん			
場 所	滋賀県立男女共同参画センター 調理室 多目的スペース			
	参加者数	女性 6人	男性 12人	その他 0人
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・この機会を生かして、ちょっとずつでも家族のために料理を作っていきたい。 ・任せきりにしない。 ・私自身仕事をしていて妻はしていないということで、勝手にごはんなどの家事は妻ということを決めていたかもしれません。自分自身が変わる、変わっていくということを頭において生活していきたいです。 ・子どもと一緒に楽しく料理できたのでなるべく子どもにも手伝ってもらいながら家事ができればと思います。 ・煮込みハンバーグは煮込んでいる間に片付けが進められていいなと思いました。子どもが苦手な食材(きのこ、ピーマン等)を使って子どももおいしく食べられる料理も今後紹介していただけたらと思います。 			

2021 しがパパママスクール

参加者募集

各講座は無料でもご参加いただけます

もっと笑っているパパママになる

米原開催 8.21

10:00-12:00
子どもの生活を伸ばすお掃除あそび

近江八幡開催 10.30

13:30-16:30
パパと子どもで楽しむおうち料理教室

高島開催 10.23

10:00-12:00
パパの育児参画が子どもの力を伸ばす
子どもが喜ぶ親子遊び

草津開催 11.6

10:00-12:00
子どもが夢中になるワイルドあそび

近江八幡開催 11.14

10:00-13:30
パパの料理入門『おとう飯』

主催：滋賀県立男女共同参画センター「G-NETしが」
共催：滋賀県立男女共同参画センター「あいふらっと」
高島市働く女性の会「あひらんど」
草津市立男女共同参画センター「あいふらっと」



(1) 講座・研修事業

事業名	市町男女共同参画担当職員研修①				
事業形態	(主催) 滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -		
目的	市町男女共同参画担当職員等が男女共同参画に関する基礎となる知識を理解し、地域の課題に対応した実践につながる施策を展開するため、お互いの情報を交換し連携を深めるとともに、地域での活動をコーディネートする手法の修得と資質向上を目的として「市町男女共同参画担当職員研修」を実施する。				
対象者	市町男女共同参画担当職員				
日時	日時 令和3年 4月23日(金) 14:00~16:30				
内容	テーマ 「ジェンダーギャップ解消への加速~ジェンダー主流化へ~」				
	講師 勝身 真理子 さん 講師所属等 滋賀県立大学男女共同参画アドバイザー 『ジェンダーギャップ解消への加速~ジェンダー主流化へ』と題して、女性のコロナ禍における現状と問題点から日本におけるジェンダーギャップの現状と課題、アンコンシャスバイアスによって個人の能力や個性の発揮、多様な選択肢を妨げ、差別的な取り扱いにつながっていること、女性に対して人生におけるあらゆる選択肢を「自分の意志」で選び取って生きていくための「エンパワーメント」の必要性、第5次男女共同参画基本計画の内容についてわかりやすく教えていただきました。世界のジェンダーギャップ指数において、日本は政治、経済分野の低さからかなりの低位にあること、そしてそれを受けての第5次基本計画においては、あらゆる分野における女性の参画拡大、安全・安心な暮らしの実現、男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備など掲げられていること、計画策定の中での若者の意識や若者の提言の内容、特に女子学生の理工系分野の選択促進および理工系人材の育成には保護者や教員等の理解促進の必要性など、今後の行政運営や基本計画策定を行う上でも大変参考となりました。				
場所	滋賀県立男女共同参画センター 大ホール				
参加者数	女性	20人	男性	23人	その他 0人 計 43人
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・私自身も無意識のうちに子どもたちに誤った対応をしている事に気がつきました。今後は意識的にジェンダーの視点を持ちたいと思います。 ・R3に市男女共同参画計画が期間を終えるため来年度改訂となります。県の計画等も参考とさせていただきながら、改訂を進めたいと考えています。今後ともよろしく願います。 ・私は、今年度から男女共同参画を担当することになりましたが、コロナ禍等ですごく身近な課題であることを再認識した研修会でした。 ・今後もコロナ禍が続く中で、新たに浮き彫りになってくる男女の問題があると思うが、しっかりときめ細かに対応していく必要がある。そうした問題が出てくれば県および市町で共有し、対処に当たれるようにできればスピーディに対応できると思う。 ・今後とも県内の市町で連携した事業展開ができればと考えておりますので、どうぞよろしく願います。 				



(1) 講座・研修事業

事業名	市町男女共同参画担当職員研修②						
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -				
目的	市町男女共同参画担当職員等が男女共同参画に関する基礎となる知識を理解し、地域の課題に対応した実践につながる施策を展開するため、お互いの情報を交換し連携を深めるとともに、地域での活動をコーディネートする手法の修得と資質向上を目的として「市町男女共同参画担当職員研修」を実施する。						
対象者	市町男女共同参画担当職員						
日時	日時 令和3年 7月9日(金) 13:30~16:30						
内容	テーマ 「統計・アンケート調査等エビデンスベースによる男女共同参画計画等の策定について」						
	講師 塚本 利幸 さん 講師所属等 福井県立大学教授 『統計・アンケート調査等エビデンスベースによる男女共同参画計画等の策定について』と題して、アンケート調査のデータから統計的な手法を使って、どのように情報を引き出すのかについてご講義をいただきました。特にアンケート調査の構成の仕方では、見通しなく、質問項目の作成を行うと「実りある」調査にはならないということ、また、アンケート調査から十分に情報を引き出すには、確かめたい仮設が明確な形で存在し、それを導きだすための分析方法について、見通しが付いていることが必要であるということをわかりやすく教えていただきました。また、こうした調査方法をもとに実際の福井県のデータを使っての分析内容を詳細に解説していただいたことで今後、男女共同参画計画を策定していく上で、大変参考となりました。						
場所	滋賀県立男女共同参画センター 大ホール						
参加者数	女性	10人	男性	14人	その他	0人	24人
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・事例を使ったお話や、分析方法も説明されていてわかりやすかった。 ・男女共同参画はもちろん、その他の事業においても活用できる内容であり、非常にためになりました。ありがとうございました。 ・専門的な内容ではありましたが、わかりやすく解説をしていただき、大変勉強になりました。またアンケートは、やって終わりではなくてやる前、やった後(分析)が大切だと改めてわかりました。福井県の結果は、とても興味深く、面白かったです。 ・塚本先生の話も面白く、テンポも良かったです。統計が更に施策を推進させる内容など今後、発表いただけると嬉しいです。 ・前所属で、既に業務でX 検定、重回帰分析、CS分析まで統計局に相談しながら実施していたので、この研修では、調査表の設計についてなど、参考になった。 						



(1) 講座・研修事業

事業名	市町男女共同参画担当職員研修③						
事業形態	(主催)滋賀県立男女共同参画センター		(共催) -				
目的	市町男女共同参画担当職員等が男女共同参画に関する基礎となる知識を理解し、地域の課題に対応した実践につながる施策を展開するため、お互いの情報を交換し連携を深めるとともに、地域での活動をコーディネートする手法の修得と資質向上を目的として「市町男女共同参画担当職員研修」を実施する。						
対象者	市町男女共同参画担当職員						
日時	日時 令和3年 11月2日(火) 13:30~16:30						
内容	テーマ 「滋賀県の男女共同参画計画と各市町での計画及び施策について」						
	滋賀県と各市町の男女共同参画計画と施策について発表、意見交換等していただきました。 ①滋賀県の男女共同参画計画(パートナーしがプラン2025)と施策について …女性活躍推進課、益城主査 ②近江八幡市の男女共同参画計画(おうみはちまん2030プラン)と施策について …人権・市民生活課、吉永主任主事 ③守山市の男女共同参画計画(第4次守山市男女共同参画計画)と施策について …人権政策課、木の切参事 ④野洲市の男女共同参画計画(第4次野洲市男女共同参画行動計画)と施策について …人権施策推進課、山藤主任主事						
場所	滋賀県立男女共同参画センター 大ホール						
参加者数	女性	10人	男性	16人	その他	0人	26人
参加者の感想	・企業の男性の育休取得率について、県内市町別の取得率が共有できるよう、調査の仕方を工夫して欲しい。 ・本年度策定中ですので参考になりました。 ・発表市の特色を聞くことができ良かった。						

